

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☒ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 心理学 ）
出題の意図	心理学と関連領域、心理学研究法、統計学の考え方や、基本的な用語・概念についての知識を問うために「語句問題」を課す。また、それらを応用して人の行動や様々な現象について考えたり、そのメカニズムを解明するための実験計画をたててデータ分析をしたりする力を問うために「文章問題」を課す。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 心理学 全2枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 2枚、解答用紙 6枚を配付する。

解答用紙は全部で6枚ある。問1から問3については、それぞれ1枚ずつ解答用紙を用いること。問4は8つの用語のうち5つを選択したうえで、1枚の解答用紙を用いること。残り2枚は下書き用とする。

問1.

次の記述について、正しければ○を、間違っていれば×を、解答用紙の該当する欄に記入しなさい。

1. 全体的な論理からデータに関する特定の論述を導き出す過程を演繹という。
2. 間隔尺度は値の順序に意味があり、さらに連続した尺度間の差は等間隔である。0は存在していないことを示し、絶対ゼロが存在する。例として距離が挙げられる。
3. 個々のデータについて平均からの偏差を2乗した値を、サンプル数で割ったものをz値という。
4. 単語の学習実験について統計的検定を行ったところ、実験1では $p < .05$ 、実験2では $p < .001$ で学習法の主効果は有意であった。この結果から、実験2のほうが大きい学習効果が得られたと考えられる。
5. 研究A、研究Bで得られた効果量Cohen's d は、Aが1.3、Bが0.2であった。これらの結果から、研究Aの独立変数のほうが研究Bのそれよりも従属変数に強い効果を及ぼしていたと考えられる。
6. 分散分析のF比は独立変数の効果による分散と、偶然による分散を比較するための統計値であり、被験者間計画ではF比は $\frac{\text{群間分散}}{\text{群内分散}}$ として示すことができる。
7. 混合要因計画は、性別の要因を被験者間要因として組み込んだ実験計画と同義である。
8. 統計的検出力は、他の条件が同じであれば被験者間実験計画よりも被験者内実験計画のほうが高い。
9. 統計的検出力は他の条件が同じであればサンプルサイズが大きいほど高い。
10. 実際には真である帰無仮説を棄却してしまうことを第1種の過誤という。
11. 測定された内容が、研究者の測定しようとしている概念や理論と合致している程度のことを信頼性という。
12. 測定した値を除外する基準をデータ取得前に決めておくことは疑わしい研究実践に該当しない。
13. 3要因実験計画で水準が $2 \times 3 \times 4$ (1番目の要因が被験者間変数、あとの要因は被験者内変数) のとき、異なる被験者群が2群必要となる。
14. 被験者間実験計画の長所のひとつは被験者内実験計画に比べて被験者数が少なくすむことである。
15. 被験者、実験者ともに実験操作の特徴を知らせないで実験を行う方法を欺瞞手続きという。

問2.

音楽、美術品、建築物、工芸品などに触れた際、「芸術的」だと感じる場合とそうでない場合がある。このことについて、以下の問いに答えなさい。

- (1) この違いを生み出すものは何だと思うか、心理学や隣接領域の理論や概念を用いながら自分の考えを述べなさい。
- (2) 上記 (1) の自分の考えを検証するための最も適切だと思われる方法を述べるとともに、「どういう結果が現れたら自分の考えが実証されたと言えるのか」について論じなさい。

問3.

以下について知っていることを記述しなさい。

- (1) 統計的検定における p 値とは何を表す値か？
- (2) “ p 値ハッキング (p -hacking)” とはどのような行為を指すか？

問4.

次の人名・用語を簡単に説明しなさい。ただし下記8つのうち5つを選択して解答すること。

(5つを超えて解答した場合、点数の上位から5つ分のみを最終成績の対象とする。)

- ① E. H. ウェーバー (E. H. Weber)
- ② ドーパミン (dopamine)
- ③ 高次条件づけ (higher-order conditioning)
- ④ ミネソタ多面的人格目録 (MMPI: Minnesota multiphasic personality inventory)
- ⑤ メタ分析 (meta-analysis)
- ⑥ 結合錯誤 (illusory conjunction)
- ⑦ 発達の段階説 (stage theory of development)
- ⑧ カテゴリー知覚 (categorical perception)

受験番号	
------	--

§ 問2 解答用紙 (全1枚)

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験番号	
------	--

§ 問3 解答用紙 (全1枚)

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験番号	
------	--

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験番号	
------	--

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験番号	
------	--

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.